

## 「JATOP II 成果発表会」開催のご案内

一般財団法人石油エネルギー技術センター（JPEC）では、石油業界と自動車業界の共同研究事業として、平成19年度より実施したJATOP I（Japan Auto-Oil Program I）に引き続いで、平成24年度より3か年計画でJATOP II事業を実施しています。

本事業では、将来の自動車・燃料における技術課題の解決を目指して、自動車・燃料研究と大気研究に取り組み、多くの技術データと知見を得ることができました。そこでJATOP II事業の最終年度にあたり、「JATOP II 成果発表会」を開催致します。

つきましては、最新の自動車・燃料技術及び大気環境問題に关心をお持ちの方々に広く参加いただき、今後の活動に向けた情報発信の場にしたいと考えています。

なお、事前参加登録は、3月2日(月)をもちまして終了致しました。多数のご登録ありがとうございました。事前参加登録がお済でない方は、当日会場にてお申し込みください。

多くの方々の参加を心よりお待ち申し上げます。

### 記

1. 主催 : 一般財団法人石油エネルギー技術センター

2. 開催日時 : 平成27年3月9日(月) 10:00～16:10 (9:30 受付開始)

3. 会場 : イイノホール (東京都千代田区内幸町2-1-1)

4. 参加費 : 無料

5. プログラム : 次ページをご参照ください

6. 参加申込 : 事前申込は終了致しました。

(参加登録がお済でない方は、名刺をご持参の上、直接会場にお越し下さい。)

7. 参加についてのお問い合わせ

: JATOP II 成果発表会 参加登録事務局

TEL : 03-3502-6872 FAX : 03-3508-1696

E-mail : [jatop2015reg@convention.co.jp](mailto:jatop2015reg@convention.co.jp)

# JATOPⅡ成果発表会 プログラム

## ① 挨拶

- (1) 主催者挨拶 10:00～10:10  
中野 賢行（一般財団法人石油エネルギー技術センター専務理事）
- (2) 来賓挨拶 10:10～10:20  
竹谷 厚（経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油精製備蓄課長）

## ② JATOPⅡ実施の背景

- (1) JATOPⅡ実施の背景と意義 10:20～10:35  
斎藤 吉則（自動車・新燃料部）
- (2) 日本の燃料需給とエネルギー政策 10:35～11:00  
赤松 徹也（経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油精製備蓄課課長補佐）

## ③ 活動報告セッション(1)

座長：小川 英之（自動車・燃料専門委員会（北海道大学教授））

- (1) JATOPⅡにおける自動車・燃料研究の意義 11:00～11:25  
大聖 泰弘（自動車・燃料専門委員会（早稲田大学教授））
- (2) 分解系軽油留分の自動車燃料としての利用の背景とねらい 11:25～11:45  
野村 守（ディーゼル車将来燃料WG）
- (3) 信頼性評価チーム報告 11:45～12:25  
金子 タカシ（ディーゼル車将来燃料WG）

昼 食

12:25～13:25

- (4) 性能・排ガス評価チーム報告 13:25～14:05  
野村 守（ディーゼル車将来燃料WG）
- (5) JATOPⅡにおける自動車・燃料研究の成果と課題 14:05～14:25  
金子 タカシ（ディーゼル車将来燃料WG）

休憩

14:25～14:35

## ④ 活動報告セッション(2)

座長：坂本 和彦（大気専門委員会（埼玉県環境科学国際センター 総長））

- (1) JATOPⅡにおける大気研究の意義 14:35～14:55  
若松 伸司（大気専門委員会（愛媛大学教授））
- (2) 大気研究WG報告 14:55～15:45  
森川 多津子 / 柴田 芳昭（大気研究WG）

## ⑤ 総括と挨拶

座長：塩路 昌宏（自動車及び燃料研究委員会（京都大学教授））

- (1) 次期自動車・燃料研究について 15:45～15:50  
脇田 光明（自動車・新燃料部）
- (2) JATOPⅡの総括と次期への期待 15:50～16:05  
辰巳 敬（自動車及び燃料研究委員会（東京工業大学理事・副学長））
- (3) 閉会挨拶 16:05～16:10  
餅田 祐輔（一般財団法人石油エネルギー技術センター常務理事）